

## 郷土が誇る先駆者たち

福島県は昔から様々な分野で名を成した偉人を数多く輩出しています。郷土の振興に力を尽くした人、日本を代表する作曲家、戦時に人の道を実践した軍人…。そんな綺羅星の如き先人達の英知を知るための本と、福島県の人物の事績を調べる際に便利な本をご紹介します。

Rがついている資料は、図書館の中でご利用ください。

### 人物を知るための本

ふくしま人物誌 「文化福島」に「福島人物誌」として掲載された70人を収録。	福島県文化センター / 編	福島県教職員互助会	1989年	L281.04/F2/1
福島県人物書誌総覧 福島県関係人物の著作書誌、研究文献書誌、蔵書目録などが一覧できる書誌。	菅野俊之 / 編	工房ポチ&アプリコット	1999年	L025.1/K1/3
福島県史 第22巻 各論編 8 人物 福島県人物風土記	福島県 / 編	福島県	1972年	L210.1/F1/1-22
	坪田五雄 / 編	暁教育図書	1982年	L281.08/F7/1

### 明治、大正期に活躍した人物を知るための本

R 福島県人名辞典 人名のいろは順に配列。当時の県内のいわゆる名士を中心に県外で活躍中の人物も含めて1804名を掲載。そのうち約3分の1の人物には肖像写真がつく。	時事通信社編輯局 / 編	時事通信社	1914年	L281.03/J1/1
R 福島誌上県人会 東京在住の県人達によって組織された福島県友会が編纂した人名事典で、県外で活躍中の県人を中心に930名を収録。巻頭6p分に主要人物60名の顔写真の掲載あり。	福島県友会出版部 / 編	福島県友会	1923年	L281.03/F14/1

### 現在活躍している人物を知るための本

福島県人物・人材情報リスト 2007	日外アソシエーツ / 編	日外アソシエーツ	2006年	L281.03/F17/7
民報年鑑 2007年版	福島民報社 / 編	福島民報社	2007年	L059/F2/50
20世紀ふくしま傑物伝	三枝利光[ほか] / 編	財界21	2001年	L281.08/S1/1

### 女性を知るための本

ふくしまの女性たち プロフィールと参考文献目録	福島県立図書館調査課 / 編	福島県立図書館	1985年	L281.09/F1/1
ふくしま女の時代	歴史春秋社 / [編]	歴史春秋出版	1997年	L281.09/R

### 小・中学生にもおすすめな「ふりがな」つきの本

福島の人物ものがたり	福島の人物ものがたり 編集委員会 / 編	日本標準	1990年	L281.04/F3/1
ふるさとの人と知恵 福島 全国の伝承・江戸時代	加藤秀俊[ほか] / 編	農山漁村文化協会	1990年	L210.5/F2/1

### インターネットで人物を知る

うつくしま電子事典 <人物編>	< <a href="http://www.shidou.fks.ed.jp/jiten/index.shtml">http://www.shidou.fks.ed.jp/jiten/index.shtml</a> >
市町村別、業績別、年代別に合計225人を紹介。基本資料や関連資料、さらには詳しく調べるための情報も掲載されている便利なホームページ。福島県教育委員会作成。	

## 浜通りの人物情報

いわきの人物誌 上, 下	いわき地域学会 / 編	いわき市	1992, 3年	L281.8/I2/1, 2
細腕なんて言わせない [1], 2 おんな劇場, 50人の女たち	いわきジャーナル / [編]	いわきジャーナル	1997, 2002年	L281.09/I1/1-1, -2
おだかの人物 小高区に係る南相馬市史	南相馬市教育委員会 小高区地域教育課 / [編]	南相馬市	2006年	L281.9/M1/1
現代相馬人略伝	現代相馬人略伝会 / 編	現代相馬人略伝会	1962年	L281.9/G1/1
福島県郷土資料情報 1~5号	福島県立図書館調査課 / 編	福島県立図書館	1986-7年	L029.2/F1/10-1
浜通りの市町村史の人物編およびそれに類する項目の総索引。1239人採録。				

## 富田高慶(とみたたかよし) 相馬市出身。二宮尊徳の高弟。相馬藩ので勤業政策(二宮仕法)を指導。1814年~1890年

R 報徳記 (岩波文庫)	富田高慶 / 述	岩波書店	1933年	L157/T1/3
富田高慶日記	佐藤高俊 / 編	竜溪書舎	1981年	L289/T5/7
R 地域おこしの手本 至誠一貫の富田高慶	相馬報徳会 / [編]	相馬報徳会	1991年	L289/T5/8
二宮金次郎 富田高慶からの贈りもの 原町市版 報徳仕法	報徳仕法原町市版副読本 編集委員会[ほか] / 編	原町市	2004年	219/ホ

## 富田高慶に関する施設の紹介

相馬市教育文化センター博物館	場所: 相馬市中村字大手先13 電話: 0244-37-2187
相馬藩が実施した御仕法を体系的に理解できる施設。	
開館時間: 午前9時~午後4時 休館日: 毎週月曜日・祝日・毎月の末日	
ホームページアドレス: < <a href="http://www.city.soma.fukushima.jp/bunka_center/gosihou.html">http://www.city.soma.fukushima.jp/bunka_center/gosihou.html</a> >	

報徳二宮神社	場所: 栃木県今市市今市743 電話: 0288-21-0138
薪(まき)を担いで本を読んでいる姿で知られる、学問の神様・二宮金次郎(尊徳)をお祭りする神社。高弟の富田高慶も共に祭られている。	
ホームページアドレス: < <a href="http://www3.zero.ad.jp/hotoku/index.html">http://www3.zero.ad.jp/hotoku/index.html</a> >	

## 星一(ほしはじめ) いわき市出身の実業家、政治家。星製薬の設立者。野口英世の援助者としても有名。1873年~1951年

明治・父・アメリカ	星新一 / 著	新潮社	1991年	L289/H15/3
人民は弱し官吏は強し	星新一 / 著	新潮社	1978年	L289/H15/5
明治の人物誌	星新一 / 著	新潮社	1998年	L289/H15/6
SF作家、星新一の父・星一(ほしはじめ)は、苦学しながらアメリカの大学を卒業し、帰国して製薬会社をおこした。事業は成功したが、やがて政争に巻き込まれ衰退していく。野口英世、伊藤博文、エジソン、後藤新平などとの交流の中から、父の生涯をたどった伝記。				

## 星一に関する施設の紹介

星薬科大学	場所: 東京都品川区荏原2-4-41 電話: 03-3786-1011
星一が前身の学校を創立。ホームページの大学案内でも創立者・星一を紹介している。	
ホームページアドレス: < <a href="http://www.hoshi.ac.jp/home/index.html">http://www.hoshi.ac.jp/home/index.html</a> >	

## 中通りの人物情報

福島県郷土資料情報 6, 7, 9, 10, 12, 14, 16, 19, 20号	福島県立図書館調査課 / 編	福島県立図書館	1988-92年	L029.2/F1/10-1
中通りの市町村史の人物編およびそれに類する項目の総索引。1629人採録。				

R 福島を面白くした50人	やまひろし / えと文	民報印刷	1995年	L281.04/Y1/2
R 先人のあしあと 須賀川市人物読本	須賀川市教育委員会 / 編	須賀川市教育委員会	1989年	L281.4/S2/1
女の部屋 信夫野に生きる女性たち	千葉静子 / 編	千葉静子	1987年	L281.09/C1/1
歴史浪漫 ふるさとの人物史	二本松市 / [編]	二本松市	1999年	L281.2/N2/1

**古関裕而(こせきゆうじ)** 福島市出身の作曲家。人々に親しまれる数々の名曲を生み出した。1909年～1989年

鐘よ鳴り響け 古関裕而自伝	古関裕而 / 著	主婦の友社	1980年	L767.8/K1/1
古関裕而物語 昭和音楽史上に燦然と輝く作曲家	斎藤秀隆 / 著	歴史春秋出版	2000年	L767.8/K1/5
古関裕而作品集	古関裕而 / 編著	全音楽譜出版社	[1983]年	LA760.9/K1/1
風景の調べ 古関裕而スケッチ集	古関裕而 / 絵と文 古関正裕 / 編・注	古関裕而	1988年	LA723.1/K1/1

**古関裕而に関する視聴覚資料** \*図書館内視聴覚室でご利用ください。

R 古関裕而全集 1～7	古関裕而 / 作曲	日本コロムビア	1989年	D763/K6/2-1～7
--------------	-----------	---------	-------	---------------

**古関裕而に関する施設の紹介**

福島市古関裕而記念館	場所:福島市入江町1-1 電話:024-531-3012
全国高校野球選手権大会の大会歌である「栄冠は君に輝く」や阪神タイガースの球団歌「六甲おろし」等の作曲で知られる古関裕而について、約600点の写真パネル、直筆色紙、作曲作品の楽譜等の展示、また、代表的な100曲を視聴することができる記念館。ホームページも情報充実。	
開館時間:午前9時～午後4時30分 休館日:年末年始(12月29日～1月3日)	
ホームページアドレス: < <a href="http://www.kosekiyuji-kinenkan.jp/">http://www.kosekiyuji-kinenkan.jp/</a> >	

**朝河貫一(あさかわかんいち)** 二本松市出身の歴史学者。米国エール大学教授。太平洋戦争の阻止に尽力。1873年～1948年

最後の「日本人」朝河貫一の生涯	阿部善雄 / 著	岩波書店	1994年	L289/A7/18
今に生きる朝河貫一 その生涯と業績	朝河貫一博士顕彰協会事務局 / [編]	朝河貫一博士顕彰協会事務局	2004年	L289/A7/54
「驕る日本」と闘った男 日露講和条約の舞台裏と朝河貫一	清水美和 / 著	講談社	2005年	L289/A7/57
福島県立図書館所蔵 朝河貫一資料目録	福島県立図書館 / 編	福島県立図書館	1992年	L289/A7/13

**朝河貫一に関する施設の紹介**

福島県立図書館	場所:福島市森合字西養山1 電話:024-535-3218
書簡類を中心とする約2800点の朝河貫一コレクションを所蔵。太平洋戦争阻止のため、昭和天皇宛のルーズベルト大統領親書を起草した文面や野口英世との書簡はつとに知られる。	
開館時間:午前9時30分～午後7時(土日祝は5時30分) 休館日:月曜日、第一木曜、年末年始	
ホームページアドレス: < <a href="http://www.library.fks.ed.jp/">http://www.library.fks.ed.jp/</a> >	

**松平定信(まつだいらさだのぶ)** 白河藩主。寛政の改革の主導者。名君、文化人大名として知られる。1758年～1829年

白河藩主 松平定信公物語	遠藤勝 / 著	白河市教育委員会	2001年	L289/M1/39
田沼意次と松平定信	童門冬二 / 著	時事通信社	2000年	L289/M1/36
松平定信の文学圏 (文学 2006年1,2月号)	岩波書店 / [編]	岩波書店	2006年	L289/M1/53
松平定信 政治改革に挑んだ老中	藤田覚 / 著	中央公論社	1993年	L289/M1/23
近世日本国民史松平定信時代	徳富蘇峰 / [著]	講談社	1983年	L289/M1/17
宇下人言 修行録 (岩波文庫)	松平定信 / 著	岩波書店	1969年	X289.1/M
松平定信公展 襲封二百年記念	白河市歴史民俗資料館 / 編	白河市歴史民俗資料館	1983年	L289/M1/15
集古十種 あるく・うつす・あつめる 松平定信の古文化財調査	福島県立博物館 / 編	福島県立博物館	2000年	L069/F3/52
定信と庭園 南湖と大名庭園,南湖公園200周年記念特別企画展	白河市歴史民俗資料館 / 編	白河市歴史民俗資料館	2001年	L289/M1/40

**松平定信に関する施設の紹介**

南湖神社	場所:白河市字菅生館2 電話:0248-23-3015
白河市の南湖県立自然公園の中にあり、松平定信公が祭られている神社。宝物館には、松平定信公直筆の書や自画像が展示。	
開館時間:午前9時～午後4時 休館日:火曜日	
ホームページアドレス: < <a href="http://www5.ocn.ne.jp/nanko/">http://www5.ocn.ne.jp/nanko/</a> >	

## 会津の人物情報

\*幕末期の会津の人物に関しては、「幕末の会津」をご覧ください。

会津人物文献目録 [1], 2	野口信一 / 編纂	歴史春秋社, 歴史春秋出版	1980, 92年	L281.6/N3/1, 1-2
2冊あわせて5401項目の個人伝、及び家伝を収録。会津の人物調査の必携資料。				
会津の人物 会津若松市史 18 文化編5	会津若松市企画政策部秘書公聴課市史編さん担当 / (編)	会津若松市	2005年	L216/A42/1-18
会津人物事典 文人編	小島一男 / 著	歴史春秋出版	1990年	L281.6/K3/2
会津人物事典 画人編	坂井正喜 / 著	歴史春秋出版	1989年	L720.2/S2/1
会津人物事典 武人編	小島一男 / 著	歴史春秋出版	1993年	L281.6/K3/2-2
会津章名時代人物事典	小島一男 / 著	歴史春秋出版	1991年	L281.6/K3/4

## 保科正之(ほしなまさゆき) 会津松平藩初代藩主、三代、四代將軍の補佐を務め、文治政治を推進した。1611年～1673年

保科正之 徳川將軍家を支えた会津藩主	中村彰彦 / 著	中央公論社	1995年	L289/H1/14
名君保科正之と会津松平一族	新人物往来社 / [編]	新人物往来社	2005年	L289/H1/26
保科正之のすべて	宮崎十三八 / 編	新人物往来社	1992年	L289/H1/13
保科正之言行録 仁心無私の政治家	中村彰彦 / 著	中央公論社	1997年	L289/H/18

## 保科正之に関する施設の紹介

土津神社(はにつじんしゃ)	場所: 耶麻郡猪苗代町字見祢山3
会津松平家初代藩主保科正之公が祭られている神社。桜が見事なことでも有名。	

## 野口英世(のぐちひでよ) 猪苗代町出身の医学者。梅毒スピロヘータや黄熱病の研究で知られる。千円札の肖像。1876年～1928年

素顔の野口英世 医に生きたふくしま人	小増山六郎 / 著 福島民友新聞社 / 編	歴史春秋出版	2005年	L289/N1/132
野口英世 (同時代ライブラリー)	中山茂 / 著	岩波書店	1995年	L289/N1/78
野口英世 (岩波ジュニア新書)	井出孫六 / 著	岩波書店	2004年	L289/N1/118
野口博士とその母	野口英世記念会 / 編	野口英世記念会	1984年	L289/N11/3
野口英世展 新1000円札発行を記念して	福島県立図書館資料情報サービス部地域資料チーム / 編	福島県立図書館	2005年	L289/N1/121-2
2004年7月現在で当館が所蔵する野口英世関係資料のうち、個人伝記として整理されている資料を137点記載した目録。英世の伝記について網羅的に把握できる資料。				

## 野口英世に関する視聴覚資料 \*図書館内視聴覚室でご利用ください。

R 遠き落日 [ビデオ] 118分	三上博史、三田佳子主演	松竹ビデオ事業部	1992年	V289/N1/4
R 野口英世 忍耐と努力そして献身 (ビデオアニメブック偉人物語4) 22分		ウォーカーカンパニー	1989年	V289/N1/2

## 野口英世に関する施設の紹介

野口英世記念館	場所: 耶麻郡猪苗代町大字三ツ和字前田81 電話: 0242-65-2319
野口英世の生家が現存。幼い頃にやけどをした囲炉裏や、母・シカの書いた手紙などが見学できる。	
開館時間: 午前9時～午後4時30分 休館日: 年末年始(12月29日～1月3日)	
ホームページアドレス: < <a href="http://www.noguchihideyo.or.jp/">http://www.noguchihideyo.or.jp/</a> >	

## 松江豊寿(まつえとよひさ) 会津若松市出身、軍人ののち若松市市長。映画「バルトの楽園」の主人公。1872年～1955年

松江豊寿 板東俘虜収容所長	横田新 / 著	歴史春秋出版	2005年	L289/M40/12
日本人とドイツ人 人間マツエと板東俘虜誌	棟田博 / 著	光人社	1997年	L289/M40/7
松江豊寿と会津武士道 板東俘虜収容所物語	星亮一 / 著	ベストセラーズ	2006年	L289/M40/9

## 松江豊寿に関する施設の紹介

鳴門市ドイツ館	場所: 徳島県鳴門市大麻町松山55-2 電話: 088-689-0099
第一次世界大戦中にあった板東俘虜収容所。そこでおこなわれたドイツ兵俘虜と地域の人々との交流を顕彰するため、元俘虜たちから寄贈された資料を中心に展示した記念館。	
開館時間: 午前9時～午後4時30分 休館日: 毎月第4月曜日(祝日の場合開館)、年末年始(12月28日～31日)	
ホームページアドレス: < <a href="http://www.city.naruto.tokushima.jp/germanhouse/information.html">http://www.city.naruto.tokushima.jp/germanhouse/information.html</a> >	